

# 築上町の財務書類3表(連結)

## 連結貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	68,480	固定負債	24,483
有形固定資産	61,875	地方債等	14,259
事業用資産	18,104	長期未払金	-
土地	5,214	退職手当引当金	2,693
立木竹	455	損失補償等引当金	-
建物	27,439	その他	7,531
建物減価償却累計額	△ 16,656	流動負債	2,353
工作物	1,996	1年内償還予定地方債等	1,374
工作物減価償却累計額	△ 1,470	未払金	312
船舶	-	未払費用	1
船舶減価償却累計額	-	前受金	118
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	104
航空機	-	預り金	56
航空機減価償却累計額	-	その他	388
その他	-	負債合計	26,836
その他減価償却累計額	-	<b>【純資産の部】</b>	
建設仮勘定	1,126	固定資産等形成分	70,220
インフラ資産	42,061	余剰分(不足分)	△ 23,690
土地	1,411	他団体出資等分	26
建物	880		
建物減価償却累計額	△ 201		
工作物	73,055		
工作物減価償却累計額	△ 33,499		
その他	1		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	414		
物品	3,232		
物品減価償却累計額	△ 1,522		
無形固定資産	1,047		
ソフトウェア	89		
その他	958		
投資その他の資産	5,558		
投資及び出資金	18		
有価証券	-		
出資金	18		
その他	-		
長期延滞債権	1,063		
長期貸付金	10		
基金	4,491		
減債基金	1,084		
その他	3,407		
その他	1		
徴収不能引当金	△ 25		
流動資産	4,912		
現金預金	2,649		
未収金	329		
短期貸付金	1		
基金	1,739		
財政調整基金	1,739		
減債基金	-		
棚卸資産	4		
その他	195		
徴収不能引当金	△ 5		
繰延資産	-		
資産合計	73,392	純資産合計	46,556
		負債及び純資産合計	73,392

築上町の財務書類3表(連結)

連結行政コスト及び純資産変動計算書

自 平成28年4月1日  
至 平成29年3月31日

(単位:百万円)

科目	金額	金額		
経常費用	17,539			
業務費用	7,709			
人件費	2,190			
職員給与費	1,730			
賞与等引当金繰入額	103			
退職手当引当金繰入額	257			
その他	100			
物件費等	4,961			
物件費	2,489			
維持補修費	237			
減価償却費	2,144			
その他	91			
その他の業務費用	558			
支払利息	208			
徴収不能引当金繰入額	48			
その他	302			
移転費用	9,830			
補助金等	8,357			
社会保障給付	1,412			
他会計への繰出金	0			
その他	61			
経常収益	1,000			
使用料及び手数料	884			
その他	116			
純経常行政コスト	△ 16,539			
臨時損失	7			
災害復旧事業費	-			
資産除売却損	3			
損失補償等引当金繰入額	-			
その他	4			
臨時利益	171			
資産売却益	171			
その他	0			
純行政コスト	△ 16,375			
財源	16,350			
税金等	12,133			
国県等補助金	4,217			
本年度差額	△ 25			
固定資産等の変動(内部変動)				
有形固定資産等の増加				
有形固定資産等の減少				
貸付金・基金等の増加				
貸付金・基金等の減少				
資産評価差額	2			
無償所管換等	9			
他団体出資等分の増加	2			2
他団体出資等分の減少	-			-
その他	△ 73			
本年度純資産変動額	△ 85	1,050	△ 1,136	2
前年度末純資産残高	46,640	69,170	△ 22,554	24
本年度末純資産残高	46,556	70,220	△ 23,690	26

省略

# 築上町の財務書類3表(連結)

## 連結資金収支計算書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

(単位:百万円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	
業務費用支出	
人件費支出	
物件費等支出	
支払利息支出	
その他の支出	
移転費用支出	
補助金等支出	
社会保障給付支出	
他会計への繰出支出	
その他の支出	
業務収入	
税収等収入	
国県等補助金収入	
使用料及び手数料収入	
その他の収入	
臨時支出	
災害復旧事業費支出	
その他の支出	
臨時収入	
業務活動収支	
【投資活動収支】	
投資活動支出	
公共施設等整備費支出	
基金積立金支出	
投資及び出資金支出	
貸付金支出	
その他の支出	
投資活動収入	
国県等補助金収入	
基金取崩収入	
貸付金元金回収収入	
資産売却収入	
その他の収入	
投資活動収支	
【財務活動収支】	
財務活動支出	
地方債等償還支出	
その他の支出	
財務活動収入	
地方債等発行収入	
その他の収入	
財務活動収支	
本年度資金収支額	△ 157
前年度末資金残高	2,734
本年度末資金残高	2,577
前年度末歳計外現金残高	74
本年度歳計外現金増減額	△ 2
本年度末歳計外現金残高	72
本年度末現金預金残高	2,649

省略

## 注記(連結)

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有形固定資産等の評価基準及び評価方法

##### ①有形固定資産・・・取得原価

ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。

- ・道路・河川及び水路の敷地以外・・・昭和59年度以前取得：再調達原価  
昭和60年度以降取得：取得原価（不明、無償取得のものは再調達原価）
- ・道路・河川及び水路の敷地・・・昭和59年度以前取得：備忘価額 1 円  
昭和60年度以降取得：取得原価（不明、無償取得のものは備忘価額 1 円）

#### (2) 有価証券等の評価基準及び評価方法

##### ①満期保有目的有価証券・・・償却原価法

##### ②満期保有目的以外の有価証券

- ・市場価格のあるもの・・・会計年度末における市場価格
- ・市場価格のないもの・・・取得原価または償却原価

##### ③出資金

- ・市場価格のあるもの・・・会計年度末における市場価格
- ・市場価格のないもの・・・出資金額

#### (3) 有形固定資産等の減価償却の方法

##### ①有形固定資産・・・定額法

##### ②無形固定資産・・・定額法

#### (4) 引当金の計上基準及び算定方法

##### ①投資損失引当金

市場価格のない投資及び出資金のうち、連結対象団体（会計）に対するものについて、実質価額が著しく低下した場合における実質価額と取得価額との差額を計上

##### ②徴収不能引当金

貸付金、未収金、長期延滞債権について、過去3年間の平均不納欠損率により徴収不能見込額を計上

##### ③退職手当引当金

本年度末に特別職を含む全職員が自己都合退職した場合の退職手当必要額を各職員所属会計ごとに算出し、退職手当引当金として計上

※水道事業会計（法適用）と下水道事業会計（法適用）職員分については、次のとおり法適用以前の会計分類ごとに計上しています。

- <水道事業職員分：水道（簡易水道除く）事業特別会計、簡易水道事業特別会計>
- <下水道事業職員分：特定環境保全公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、公共下水道事業特別会計>

##### ④賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末・勤勉手当のうち、全支給対象期間に対する本年度の支給対象期間の割合を乗じた額を計上

(5) リース取引の処理方法

①ファイナンス・リース取引

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理

ただし、リース契約1件あたりの総額が300万円以下のリース取引やリース期間が1年以内のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理

②オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理

(6) 連結資金収支計算書における資金の範囲

現金（手許現金、要求払預金）及び現金同等物（3か月以内の短期投資等）

なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間中の取引により発生する資金の受払いを含んでいます。

(7) 採用した消費税等の会計処理

水道事業会計、下水道事業会計、(株)つきプロヴァンス、京築地区水道企業団は税抜方式、その他の団体（会計）は税込方式による会計処理を行っています。

(8) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

①物品の計上基準

取得価額または見積額が50万円（美術品は300万円）以上の場合に資産計上

②資本的支出の計上基準

修繕等に係る支出が当該償却資産の価値を高め、またはその耐久性を増すことと認められるものを資産計上

※区分が不明なものについて、金額が60万円未満の場合、または固定資産の取得価額等のおおむね10%相当額以下である場合には、修繕費（資産形成外）として取り扱っています。

2. 重要な会計方針の変更等

該当ありません。

3. 重要な後発事象

該当ありません。

4. 偶発債務

(1) 保証債務及び損失補償債務負担の状況（総額、確定債務額及び履行すべき額が確定していないものの内訳（貸借対照表計上額及び未計上額））

該当ありません。

(2) 係争中の訴訟等で損害賠償等の請求を受けているもの

該当ありません。

## 5. 追加情報

### (1) 財務書類の内容を理解するために必要と認められる事項

#### ①対象範囲（対象とする会計名）

##### 【築上町】

一般会計  
住宅新築資金等貸付事業特別会計  
奨学金貸付事業特別会計  
椎田駅前周辺活性化促進事業特別会計  
霊園事業特別会計  
国民健康保険特別会計  
後期高齢者医療特別会計  
水道事業会計  
下水道事業会計

##### 【第三セクター等】

しいだサンコー株式会社 : 全部連結  
東九州コミュニティー放送株式会社 : 全部連結  
株式会社 ついきプロヴァンス : 全部連結

##### 【一部事務組合・広域連合】

京築地区水道企業団 : 比例連結 (13.21%)  
京築広域市町村圏事務組合 一般会計 : 比例連結 (11.51%)  
広域圏消防特別会計 : 比例連結 (22.50%)  
豊前広域環境施設組合 : 比例連結 (17.24%)  
福岡県後期高齢者医療保険広域連合 一般会計 : 比例連結 (0.54%)  
特別会計 : 比例連結 (0.48%)  
福岡県自治振興組合 : 比例連結 (2.13%)  
福岡県介護保険広域連合 : 比例連結 (2.96%)  
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合 : 比例連結 (2.09%)  
福岡県自治会館管理組合 : 比例連結 (3.13%)

##### 【連結に向けて検討中の団体】

築上郡自治会館等資産管理組合 : 平成28年度決算分、団体作成未了のため、今回連結対象外としております。

団体にて作成年度より連結を予定しています。

※比例連結割合は、小数点以下第3位四捨五入で表記しております。

#### ②地方自治法235条の5に基づき出納整理期間が設けられており、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

#### ③表示金額単位・・・百万円単位

※原則として、百万円未満を四捨五入し表示しているため、合計が一致しない場合があります。